

SCANDIFORM

(スキャンディフォーム)

取扱説明書



SCANDIFORM

商品の使用目的

SCANDIFORM はシリコンゴム型（シリコンカップ）であり、
試料を自己硬化性樹脂（以下硬化樹脂）に埋め込むために特別に開発されました。

商品の特性

SCANDIFORM は非常に柔軟性があり変形しにくく、理想的な熱特性を持っています。
また硬化した試料の表面を確実に非常に滑らかにします。

硬化した試料の残留物を残すことなく SCANDIFORM から取り出すことができるため、
洗浄はほぼ必要ありません。また剥離剤などを使用する必要もありません。

SCANDIFORM は、

ポリエステル樹脂の SCANDIPLAST では 1000 回程使用できます。

アクリル樹脂の SCANDIQUICK では、使用回数（耐用回数）が 100 回程になります。

エポキシ樹脂の SCANDIPLEX になりますと 20 回程の埋め込みが可能です。

またエポキシ樹脂（商品名：SCANDIPLEX）ではポットライフ（可使用時間）の終わり頃（約 20 分・
硬化し始める直前）に硬化樹脂を SCANDIFORM に注入すると耐用回数は約 2 倍になります。

注意点

異なるタイプの硬化樹脂を使用する場合は、硬化樹脂の各種類ごとに
SCANDIFORM を分けてのご使用を推奨します。

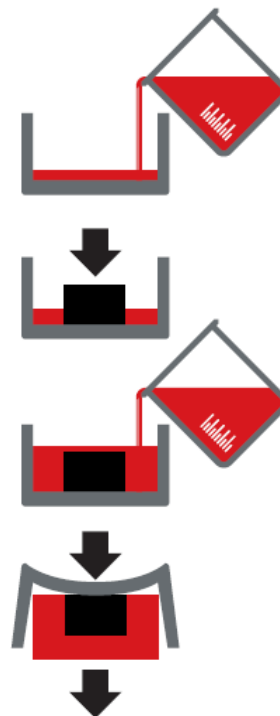
また、エポキシ樹脂（商品名：SCANDIPLEX）を使用された SCANDIFORM は
そのあとは他の硬化樹脂に使用すべきではありません。

あらゆる大きさ、種類の試料に適した SCANDIFORM をご用意しております。

SCANDIFORM の大きさを選択する時は、試料と SCANDIFORM の内壁に
2 mm 以上の隙間を確保する様にしてください。

使用手順

- ① 試料に適した SCANDIFORM を選択してください。
- ② 硬化樹脂を SCANDIFORM に底部から 2～3mm 注いでください。
- ③ プライヤーを使用し、清潔で脱脂した試料を SCANDIFORM に挿入し、カップの底面に軽く押し付けます。試料の下に気泡が挟まれないよう注意してください。
- ④ SCANDIFORM の上縁から 1mm 下のところまで硬化樹脂を満たし、硬化するまで待ちます。
- ⑤ 硬化樹脂が完全に硬化したら、SCANDIFORM から取り出します。



備考

大きな試料（直径 50mm 以上）を埋め込む際は、硬化樹脂を 2～3 回に分けて充填することを推奨します。

場合によっては化学反応により、高温（約 140℃）になることがあります。

特にポリエステル樹脂（商品名：SCANDIPLAST）はこの挙動がみられます。

上記の手順に従ったにもかかわらず、ご希望の結果が得られないときは下記弊社までご連絡ください。

フリツチュ・ジャパン株式会社 有限会社フリツチュラボシステム

U R L : <http://www.fritsch.co.jp>

E-mail: info@fritsch.co.jp

本 社 〒231-0023 横浜市中区山下町 252

TEL. 045-641-8550 FAX. 045-641-8364

大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 7-12-5

TEL. 06-6390-0520 FAX. 06-6390-0521